



みたか学



絵本から知る三鷹の魅力

今回のみたか学のテーマは「絵本」です。子どもへ読み聞かせのための絵本ではなく、大人だからこそ味わえる芸術作品としての絵本の魅力を学んでいきます。また、絵本と三鷹の関わりや、三鷹ゆかりの作品や作家を通して、絵本からみた新しい三鷹を発見してみませんか。皆さまのご参加をお待ちしております。



7月31日、8月7日、21日
13:30 ~ 15:00 火曜日(全3回)

日にち	内容	講師
第1回 7 / 31 (火)	広くて深い絵本の魅力	絵本家 広松 由希子
第2回 8 / 7 (火)	絵本と三鷹	三鷹市文庫連絡会代表 須藤 倫子
第3回 8 / 21 (火)	編集者からみる三鷹ゆかりの絵本作家	絵本編集者 土井 章史



対象: 16歳以上の方

読み聞かせではなく作品として絵本を鑑賞したい方

定員: 40名

*定員を超えた場合は、三鷹市民を優先して抽選を行います。

会場: 生涯学習センター ホール (元気創造プラザ4階)

受講料: 1,500円 (全3回)

申込期間: 6月18日(月) ~ 7月9日(月) **必着**

*申込方法は裏面をご確認ください。

【申込み・お問合せ先】

公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団 三鷹市生涯学習センター

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 TEL:0422-49-2521

<https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>

 @SpoculMitaka



Twitter QRコード

みたか学とは

三鷹市民等の皆さんが、生涯学習を通して三鷹の魅力や可能性・特色を「知り」、三鷹への愛着や誇りを「育み」、「まちづくり」へとつながる『学びと活動の循環』の定着を目指して、生涯学習センターが開講する地域学講座です。

講師紹介

第1回講師 広松由希子

元・ちひろ美術館学芸部長。
絵本の文、評論、翻訳、展示企画などを行う。著作に『おかえりたまご』『いまむかしえほん』シリーズや『きょうの絵本 あしたの絵本』、訳書に『はしれ、トト!』(日本絵本賞翻訳絵本賞)『ローラとつくるあなたのせかい』など。朝日新聞や「MOE」などでも連載中。2017年ブラティスラヴァ世界絵本原画展国際審査委員長。

第2回講師 須藤倫子

三鷹市文庫連絡会代表
三鷹市内の家庭文庫で絵本や児童文学に囲まれて育つ。雑誌編集・書評ライターを経て、現職はお茶の水女子大学附属小学校司書。三鷹市内の小中学校でブックトークの出前授業も。共編著に『こころの傷を読み解くための800冊の本』(自由国民社)「昔話紙芝居」(埼玉福祉会)など。
三鷹一小卒業生。

第3回講師 土井章史

1957年広島市生まれ。大学卒業後、編集プロダクションに努める。28歳の時独立、トムズボックスを設立。フリーの絵本編集者になる。1993年吉祥寺にギャラリーを併設した絵本の店トムズボックスを開店し、約23年間運営した。編集企画した絵本は300冊以上。絵本作家を育てるためのワークショップを26年続けている。荒井良二、酒井駒子、島田ゆか、などの色々な作家のデビュー作の企画にかかわっている。著書に「絵本をつくりたい人へ」(玄光社)がある。

お申込み

申込期間: **6月18日(月) ~ 7月9日(月)** **必着**

申込方法: web(講座申込システム)または往復はがき

【講座申込システム】 <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>

【往復はがき】

①講座名、②住所、③氏名(ふりがな)、④年齢、⑤電話番号、⑥返信用のはがきに宛先(住所、氏名)、⑦どこでお知りになったかをご記入の上、

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階

三鷹市生涯学習センター『みたか学・絵本』係までお送りください。

抽選結果通知: **7月11日(水)** **予定**

受講料のお支払: 7月12日(木)~23日(月)に、生涯学習センター窓口で受講料をお支払ください。

*つり銭のないようご用意ください。



講座申込システムQRコード

交通案内



■路線バス(小田急バス、京王バス)

三鷹駅、吉祥寺駅、調布駅、武蔵境駅、仙川駅から、バス停「三鷹市役所前」または、「三鷹農協前」下車徒歩5分

■みたかシティバス

北野ルート、三鷹台・飛行場ルート、新川・中原ルートでバス停「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ(市役所東)」下車すぐ

※なるべく公共交通機関をご利用ください。